

きょうわ

協和小学校
学校通信

2012
2 / 13
No. 56

平成23年度 協和小学校教育目標

自立への芽をはぐくむ

協和小の子どもたちの体力は？ … 平成23年度新体力テストの結果

今年度の新体力テストの結果が出ましたのでお知らせいたします。秋田県全体の平均と本校の子どもたちの体力を比べると次のようになります。

【全県平均を大きく上回る=〇〇 少し上回る=○ 少し下回る=▲ 大きく下回る=▲▲】

本校の状況	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	合計
1年男子	—	—	〇〇	—	▲▲	—	—	—	—
1年女子	▲▲	—	—	—	▲▲	—	—	—	—
2年男子	—	—	〇〇	▲	—	—	—	—	—
2年女子	▲▲	—	〇〇	—	—	—	—	—	—
3年男子	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3年女子	—	○	〇〇	—	—	—	—	—	〇〇
4年男子	—	—	〇〇	—	—	—	—	○	—
4年女子	—	〇〇	○	—	—	—	—	—	—
5年男子	—	—	〇〇	—	▲▲	—	—	—	—
5年女子	—	○	—	▲▲	—	—	—	—	—
6年男子	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6年女子	—	〇〇	—	▲	—	—	—	—	—

今年度の結果では、3年生女子で、体力合計点（体力を総合的に見て）が県平均を大きく上回っております。この体力合計点で、県平均を大きく下回る学年はありませんでしたので、特に体力面で心配される学年はありませんでした。しかし、バス通学児童が多い本校にとっては、今後の体力低下が心配される場所です。中には、スポーツ少年団に入り、体力が飛躍的に伸びた子も見られますが、本校としては、日頃の遊びを大事にとらえ、追いかけてっこをしたり鉄棒で遊んだり、よく体を動かすよう今後も奨励していきたいと考えています。

雪の事故から子どもたちを守る

今こそ、多くの目で！

今年も記録的な大雪となりました。そのため、仙北市での雪崩による死亡事故をはじめ、雪下ろし中の作業事故など、雪の事故が後を絶ちません。子どもたちにとっても、道路両脇の雪の壁のため通路が狭くなったり、バス停で待つ場所が狭くなったりして、決して安心できない状況にあります。秋田市では、道路脇の雪の壁が崩れてきて、小学校3年生の児童が埋まるという事故もありました。

本校では、職員が通学路を巡回し、雪による危険箇所を発見した場合は関係機関に対応を依頼しております。また、子どもたちに注意を促し、保護者の方々にも連絡しております。しかし、危険箇所の発見がそれだけで十分とは思えません。どうか、雪のため、子どもたちにとって危険と思われる箇所がありましたら、協和小学校にお知らせくださいますようお願いいたします。